

Acroporidae ミドリイシ科

Acropora ミドリイシ属

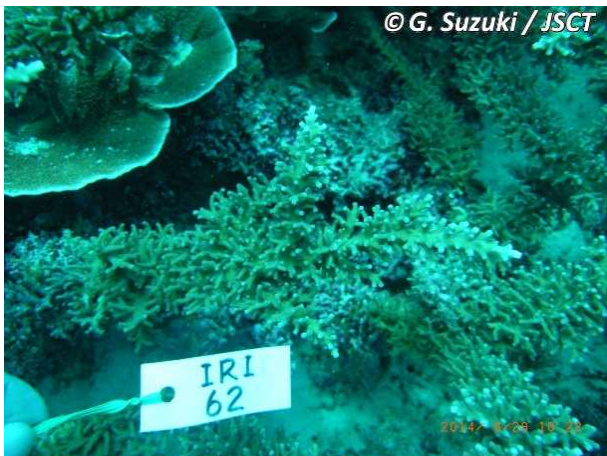
***Acropora awi* Wallace & Wolstenholme, 1998**

(Figs. 1-8)

Acropora awi Wallace & Wolstenholme, 1998: 332, fig. 128 [Togian Islands, Sulawesi, Indonesia].

フトツツミドリイシ 新称

(図 1-8)



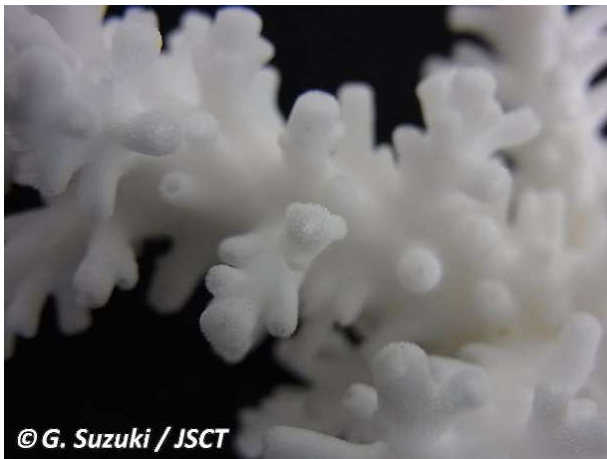


図 1-3. IRI62. 西表島網取湾シタダラ沖, 水深 20 m. 2014-06-29.

図 4-7. IRI107. 西表島網取湾ナータ沖, 水深 7 m. 2014-08-06.

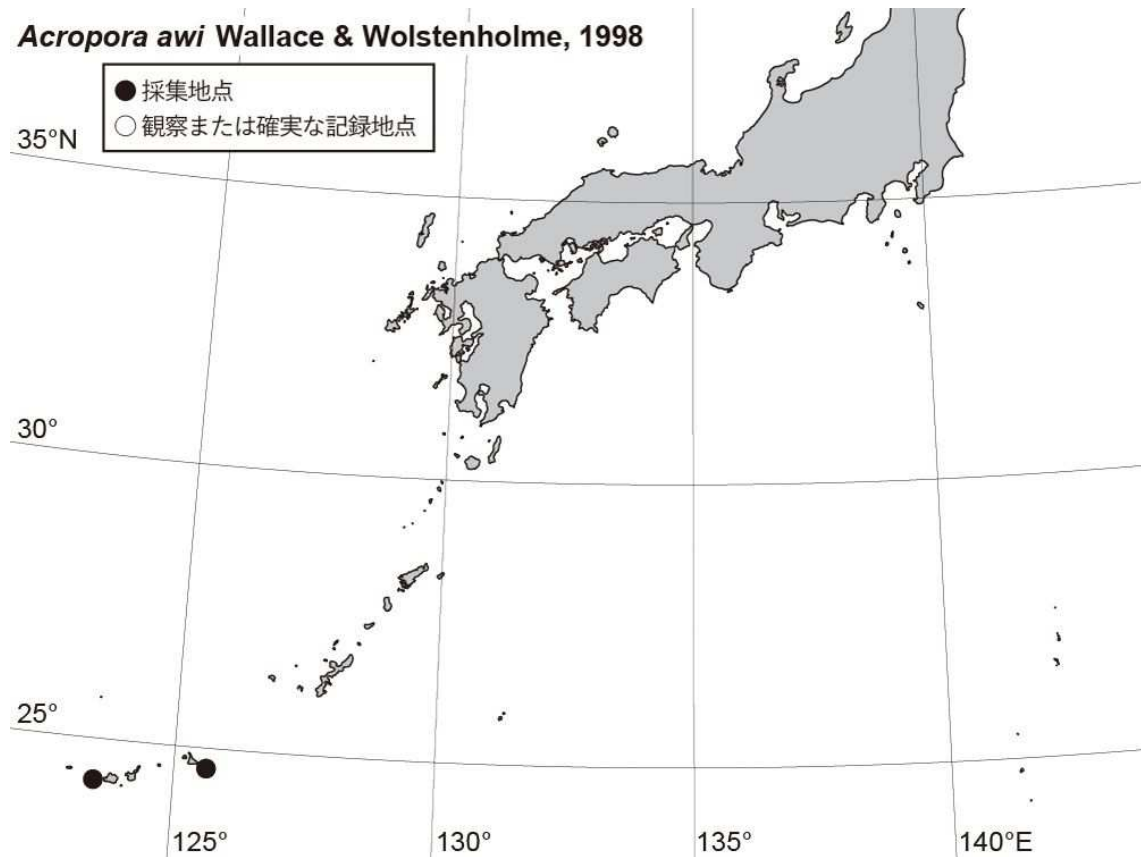
図 8. MIY404. 宮古諸島大神島, 水深 10 m. 2015-07-01.

図の撮影は全て鈴木豪.

形態：群体は洗瓶ブラシ状で、主枝は 30～40 cm に達する。根本は部分的に死亡して骨格が露出していることが多い。中軸サンゴ個体は、主枝あるいは 1 次側枝の先端では直径が 3 mm 程度、末枝の先端では 2.2～2.5 mm 程度で、あまり突出しない (1.5 mm 程度)。枝径は、先端部(放射サンゴ個体 1 列目)で 3～4 mm 程度である。放射サンゴ個体は、幅 1.1～1.4 mm で着生管状が多いが、あまり密度は高くない。開口部の形は、円形。色彩は黄褐色が多い。

識別点：洗瓶ブラシ状の代表的な種として本種以外では、*Acropora echinata* トゲヅツミドリイシ、*A. subglabra* ホソヅツミドリイシおよび *A. carduus* ツツミドリイシの 3 種が挙げられるが、互いに類似しており区別が困難である。本種の中軸サンゴ個体の外径が他種より大きいこと、色彩が黄褐色などから区別することができる。遺伝子 (ミトコンドリア非翻訳領域) においても、本種は **GEMMIFERA/INTERMEDIA GROUP** に含まれ、他の洗瓶ブラシ状種と明確に区別可能である。

分布と生態：主に、内湾の深み（水深 7～20 m）や礁斜面の下部（水深 15 m 以深）に優占する。



新称和名：洗瓶ブラシ状の種には、放射サンゴ個体が筒状になることから、〇〇ツツミドリイシという名称が付けられてきた。この慣習に倣い、類似種より中軸・放射サンゴ個体ともに太いことから、「太筒（フトツツ）」と称した。和名基準標本は IRI107 である。

和名提唱日：2023-11-12.

備考：本種は、琉球列島の内湾域では普通にみられるが、1998年にインドネシア産標本が新種記載された後、日本での分布は長らく認識されてこなかった。2014～2015年にかけて、西表島網取湾および宮古諸島大神島で採集した標本を精査し、*A. awi* と同定した。

参考：担名タイプの写真

Acropora awi Wallace & Wolstenholme, 1998 — Holotype, G50646; Paratype, G50652 [[Qld Mus Net](#)]

引用文献：

Wallace CC, Wolstenholme J (1998) Revision of the coral genus *Acropora* (Scleractinia: Astrocoeniina: Acroporidae) in Indonesia. Zool J Linn Soc 123: 199-384. [[Zool J Linn Soc](#)]

執筆者：鈴木豪

Citation :

[JP] 鈴木豪 (2023) *Acropora awi* Wallace & Wolstenholme, 1998 フトヅツミドリイシ. In: 日本造礁サンゴ分類研究会, 日本産有藻性サンゴ類 WEB 図鑑.

Accessed at: https://coralmonogr.jpn.org/Acropora_awi.html on 2023-11-12.

[EN] Suzuki G (2023) *Acropora awi* Wallace & Wolstenholme, 1998. In: Japanese Society for Coral Taxonomy. Online Monograph of Zooxanthellate Corals of Japan.

Accessed at: https://coralmonogr.jpn.org/Acropora_awi.html on 2023-11-12.

更新履歴：

2023-11-12 公開